しょう4 こくご「書写・故事成語・物語を作る」 その1

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿　　がつ　にち　てん ＿＿＿＿ / 20

1　故事成語「推敲」の 意味は?

ア 思いついた ままに 一気に 書き上げる こと　イ 書いた 文を まるごと 書き写す こと

ウ 書いた 文を ほかの 人に 読ませる こと

エ 書いた 文を 読み返して、言葉を よりよく 直す こと　こたえ ＿＿＿＿

2　毛筆で 書く ときの しせいで よい ものは?

ア ひじを つくえに つけて 書く　イ 紙に 顔を 近づけて 書く

ウ せすじを のばし、紙を 体の 正面に おく　エ 体を ななめに して 書く　こたえ ＿＿＿＿

3　物語を 作る 前に、登場人物に ついて 決めて おくと よい ことは?

ア 名前や せいかく、年れい　イ 物語を 読む 人の 数　ウ 物語の ページの 色

エ 物語を 書きおわる 時こく　こたえ ＿＿＿＿

4　昔の 中国の 話などから 生まれ、教えや いましめを ふくむ 言葉を 何と いう?

ア 故事成語　イ 方言　ウ ぎ音語　エ 外来語　こたえ ＿＿＿＿

5　物語を 読む 人を わくわくさせる 山場の くふうで よい ものは?

ア 人物の 名前と 年れいを 何回も くり返して 書く

イ 人物が こまった ことに ぶつかり、どう のりこえるかを 書く

ウ 何も 起こらないまま、同じような 毎日の ようすを 書く

エ もり上がる 前に、すぐに 物語を おわらせて しまう　こたえ ＿＿＿＿

6　筆に すみを つける ときに 気を つける ことは?

ア すずりの ふちで 多すぎる すみを 落とす　イ じくまで すみに つける

ウ すみを つけたら 筆を ふり回す　エ すみを ほ先に 少しも つけない　こたえ ＿＿＿＿

7 故事成語「漁夫の利」の 意味は?

ア 魚を たくさん とる ための 上手な 方法　**イ** 大きな そんを して がっかりする こと

ウ あらそう 二人の すきに、べつの 人が とくを する こと

エ みんなで 力を 合わせて もうけを 出す こと　こたえ ＿＿＿

8 故事成語「矛盾」の 意味は?

ア 二つの 道具を 上手に 組み合わせて 使う こと

イ 前に 言った ことと 後で 言う ことが くいちがう こと

ウ どんな 相手にも 負けない ほど 強い こと　**エ** 売り物を うまく ほめて 売る 商人の こと

こたえ ＿＿＿

9 俳句の 季語で、夏を 表す ものは?

ア こたつ　**イ** 月見　**ウ** ほたる　**エ** つばめ　こたえ ＿＿＿

10 俳句の 季語で、冬を 表す ものは?

ア 風りん　**イ** いねかり　**ウ** こがらし　**エ** たんぽぽ　こたえ ＿＿＿

11 「はじめ」で 人物を こわがりと せっていした。山場で その 人物が 勇気を 出すと、読む 人は どう 感じる?

ア 人物の 心の 変化が 分かり、心に のこる　**イ** 物語の ぶたいが 分からなく なる

ウ 登場人物が ふえたと 思う　**エ** 人物の 名前が 分からなく なる　こたえ ＿＿＿

12 「海よ、ぼくを 見て いるか」の 1行で 使われて いる くふうは?

ア 体言止め　**イ** たとえ　**ウ** くり返し　**エ** よびかけ　こたえ ＿＿＿

13 物語の「中」の 部分で 書く ことは?

ア 出来事が 起こり、だんだん 話が 進む ようす　**イ** 物語を おわらせる さいごの あいさつ

ウ 作者の 名前と 生まれた ところ　**エ** 人物の 名前を じゅんに ならべた 一らん

こたえ ＿＿＿

14 「けんたは、ころんだ一年生を見つけると、すぐに かけよって手を かした。」けんたは どんな人物?

ア 親切で やさしい　イ らんぼうで こわい　ウ なまけもので ずるい

エ おくびょうで 気が弱い　こたえ＿＿＿

15 半紙と つくえの間に しいて、すみが しみ出ない ように する ものは?

ア 文ちん　イ すずり　ウ ふでまき　エ 下じき　こたえ＿＿＿

16 故事成語「塞翁が馬」の 意味は?

ア 幸せと 不幸は 入れかわり、先の ことは 分からない こと

イ よい ことが いつまでも かならず つづく こと

ウ わるい ことは もう 二度と 起こらない こと　エ 馬に のって 遠い 町まで 旅を する こと

こたえ＿＿＿

17 故事成語「蛇足」の 意味は?

ア へびの ように 細長く くねくねした こと　イ 大事な ところを いちばん 先に 書く こと

ウ 足が とても 速くて 負けない こと

エ いらない ものを くわえて、かえって ぶちこわす こと　こたえ＿＿＿

18 線の おわりで、筆を 止めてから ひっかける ように 上や 横に 出す 書き方は?

ア とめ　イ はね　ウ はらい　エ おれ　こたえ＿＿＿

19 シギと ハマグリが あらそって いる間に、通りかかった りょうしが 両方を とった 話から 生まれた 言葉は?

ア 背水の陣　イ 塞翁が馬　ウ 四面楚歌　エ 漁夫の利　こたえ＿＿＿

20 毛筆で 字を 書く とき、すみを ためたり すったり する 道具は?

ア 文ちん　イ 半紙　ウ すずり　エ 下じき　こたえ＿＿＿

こたえと かいせつ　しょう4 こくご「書写・故事成語・物語を 作る」 その1

1　**エ 書いた 文を 読み返して、言葉を よりよく 直す こと**

詩の 一字で 長く なやんだ 人の 話。

2　**ウ せすじを のばし、紙を 体の 正面に おく**

うでが 動かしやすい しせい。

3　**ア 名前や せいかく、年れい**

どんな 人物かを 決める。

4　**ア 故事成語**

もとに なった 話が ある 言葉。

5　**イ 人物が こまった ことに ぶつかり、どう のりこえるかを 書く**

こまった ことが あると 話が 動く。

6　**ア すずりの ふちで 多すぎる すみを 落とす**

すみが 多いと にじむ。

7　**ウ あらそう 二人の すきに、べつの 人が とくを する こと**

あらそって いる 二人は 何も 手に 入らない。

8　**イ 前に 言った ことと 後で 言う ことが くいちがう こと**

どちらも「いちばん」とは 言えない。

9　**ウ ほたる**

夜の 川べで 光る 虫。

10　**ウ こがらし**

木の 葉を ちらす つめたい 風。

11　**ア 人物の 心の 変化が 分かり、心に のこる**

はじめと くらべて 人物が かわった。

12　**エ よびかけ**

海に 声を かけて いる。

13　**ア 出来事が 起こり、だんだん 話が 進む ようす**

はじめと 終わりの 間。

14 **ア 親切で やさしい**

こまって いる 人に 何を した?

15 **エ 下じき**

フェルトで できた やわらかい もの。

16 **ア 幸せと 不幸は 入れかわり、先の ことは 分からない こと**

にげた 馬が よい 馬を つれて 帰った 話。

17 **エ いらない ものを くわえて、かえって ぶちこわす こと**

へびの 絵に あしを かいたら どう なる?

18 **イ はね**

ぴょんと 向きを かえて 出す。

19 **エ 漁夫の利**

とくを したのは だれ?

20 **ウ すずり**

すみの 入れ物に なる 石の 道具。